

FUJIEDA ROTARY CLUB
Weekly Bulletin

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321

会長：鈴木廣利 副会長：桜井富郎 幹事：松葉隆夫 副幹事：後藤 功



紅葉あおいと棚田
(長野県北安曇郡小谷村)

写真提供：宮川邦光君

第1640回

<ソング> 君が代・ブラジル国歌
<ソングリーダー> 松葉 義之君



2005-2006年度 RIテーマ

超我の奉仕

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

■ 会長挨拶

鈴木 廣利君

10月を迎えました。秋の日はつるべ落としと申しますが春から夏にかけては、日が沈んでから暗くなるまでが長いけれど秋は日が落ちるとすぐ真っ暗になってしまいます。

今月は職業奉仕月間です。当クラブでも来る12日の例会日には増田職業奉仕委員長の計らいでツムラの静岡工場の職場訪問が計画されております。ロータリーの活動は職業奉仕から始まるといわれておりますが、今月は私達ロータリアンにとってとても大切な月間だと思います。

さていろいろな団体企業等から月刊誌や業界誌が発行されておりますが、「藤枝商工会議所ニュース」に10回シリーズで市立総合病院の中澤医師が健康百話を書いております。

第6回目の今月号にはストレスについてが載っておりました。現代はいたるところストレスだらけで内科の患者さんの5～6割はストレスが関与しており、それを取り除いてやるとほとんどがよくなってしまふと云っており、彼はそのストレスの発散方法を次のように書いておられます。

1. 自分を誉めてあげる
2. いいかげんに生きる
3. 目標は短期と長期に分ける
4. 歴史小説を読む
5. 話上手になる
6. 毎日散歩する
7. ときめきを大切にする

その他もっと大切なことは笑いだといっておら

れます。笑いは横隔膜を動かし免疫力を高めるとも言われています。よい仕事をするにはストレスを貯めない事です。今日は健康管理について話をしました。

■ 理事会報告

松葉 隆夫君

- 10月、11月のプログラムについて承認されました。
- 米国カトリック ハリケーン災害義援金について 1人当 1,000円 寄付のお願い
- その他(地区大会について)
JR利用 藤枝駅発8:40
(青少年交換学生カウエ君 地区研修旅行について) 10/31～11/3

■ 幹事報告

松葉 隆夫君

- 2004～05年度 地区財務監査報告が届いています。
- 榛南ロータリークラブ週報が届いています。
- ザ・ロータリアン誌英語版が届いています。
- クラブ支援ロータリー米山奨学金制度のご案内、現役奨学生の期間延長プログラムがロータリー米山記念奨学会より届いています。

■ 出席報告

後藤 功君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
27/41 65.85%	24/41 58.54%

(1) 欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○飯塚君 ○前島君 ○宮川君 ○宮崎君

め穏やかな香味でバランスがよくまろやかなコクに独自性がある。今は世界一とされている。

●スコッチウイスキー

スコットランドの蒸留所で水と発芽大麦及び穀類を使って麦芽の酵素で糖化し酵母で発酵させアルコール分94.8度以下で蒸留し700L以下の樽で最低3年間貯蔵したもの。

●日本のウイスキーの歴史

日本のウイスキーは一人の男の青雲の志に端を発す。鳥井信次郎は舶来品しかない洋酒を日本人の手で創ろうと明治20年、サントリーの前の寿屋を創業、ポートワインを成功させ大正12年京都郊外の山崎にてモルトウイスキーに成功、白札サントリーとして発売。続いて角ビンウイスキーを発売した。

●ウイスキーの飲み方

シングルグラスのどで呑む。ストレート、水割りは本来ではない。オンザロックがよい。

●ウイスキーに合う食べ物

生ハム、チーズ

●ウイスキーを多く売っているところ

KOマート、焼津

●南信州駒ヶ岳近く アルスウイスキー「富士」
がうまい リバスニーグラス、ジョニグロ、アカ、
ホワイトホース

(担当／岩崎)